2022年９月期　第３四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年８月12日

上 場 会 社 名　株式会社アジアゲートホールディングス　上場取引所　東
コ ー ド 番 号　1783　URL　http://www.asiagateholdings.jp
代　表　者　(役職名)　代表取締役社長　(氏名)　田野　大地
問合せ先責任者　(役職名)　財務経理部長　(氏名)　駒水　ともみ　(TEL) 03-5572-7848
四半期報告書提出予定日　2022年８月12日　配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：無
四半期決算説明会開催の有無　：無

(百万円未満切捨て)

１．2022年９月期第３四半期の連結業績（2021年10月１日～2022年６月30日）

（１）連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年９月期第３四半期	3,968	△26.2	108	△71.6	86	△67.9	△584	―
2021年９月期第３四半期	5,377	179.4	382	―	270	―	169	―

(注) 包括利益 2022年９月期第３四半期　△84百万円(　―%) 2021年９月期第３四半期　△271百万円(　―%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年９月期第３四半期	△4.49	―
2021年９月期第３四半期	2.87	2.81

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年９月期第３四半期	7,386	5,446	72.6
2021年９月期	5,291	3,376	63.5

(参考) 自己資本 2022年９月期第３四半期　5,364百万円　2021年９月期　3,361百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年９月期	―	―	―	0.00	0.00
2022年９月期	―	―	―		
2022年９月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：無

３．2022年９月期の連結業績予想（2021年10月１日～2022年９月30日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,803	42.2	1,210	261.2	1,180	483.8	400	―	2.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　—社（社名）　、除外　—社（社名）

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年９月期３Ｑ	167,942,851株	2021年９月期	65,992,851株
②　期末自己株式数	2022年９月期３Ｑ	202株	2021年９月期	202株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2022年９月期３Ｑ	130,279,169株	2021年９月期３Ｑ	58,965,176株

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績はさまざまな要素により異なる可能性があることをご承知おきください。

○添付資料の目次

１．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 2
（１）四半期連結貸借対照表 …… 2
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 4
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 6
（継続企業の前提に関する注記） …… 6
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 6
（会計方針の変更） …… 6

１．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2021年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （2022年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,085,918	1,843,606
売掛金	3,591	15,867
商品	—	294,264
原材料及び貯蔵品	208	201
販売用不動産	345,057	2,394,281
未収入金	31,274	80,073
その他	190,278	992,059
貸倒引当金	—	△4,196
流動資産合計	2,656,328	5,616,159
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	249,156	142,067
工具、器具及び備品（純額）	25,182	9,923
土地	69,272	688
リース資産	—	20,638
建設仮勘定	64,000	—
その他（純額）	—	4,535
有形固定資産合計	407,611	177,853
無形固定資産		
のれん	258,193	1,466,103
その他	6,881	2,126
無形固定資産合計	265,074	1,468,229
投資その他の資産		
投資有価証券	1,727,050	—
関係会社株式	10,000	—
長期貸付金	—	25,000
繰延税金資産	109,729	—
その他	116,218	124,267
貸倒引当金	△146	△25,245
投資その他の資産合計	1,962,851	124,022
固定資産合計	2,635,538	1,770,105
資産合計	5,291,867	7,386,264

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2021年９月30日）	当第３四半期連結会計期間 （2022年６月30日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	—	12,300
短期借入金	30,000	1,115,000
1年内返済予定の長期借入金	532,090	—
1年内償還予定の社債	87,840	—
未払法人税等	72,724	63,582
未払消費税等	282,322	25,022
賞与引当金	—	1,212
その他	279,515	491,608
流動負債合計	1,284,492	1,708,726
固定負債		
長期借入金	537,366	14,500
繰延税金負債	18,796	4,291
役員退職慰労引当金	20,743	18,959
退職給付に係る負債	1,031	474
長期預り金	—	125,701
資産除去債務	32,229	32,341
その他	20,500	34,464
固定負債合計	630,666	230,732
負債合計	1,915,158	1,939,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,213,968	6,571,097
資本剰余金	4,821,748	4,590,149
利益剰余金	△5,210,728	△5,796,932
自己株式	△41	△41
株主資本合計	3,824,947	5,364,272
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△491,535	—
為替換算調整勘定	27,640	—
その他の包括利益累計額合計	△463,895	—
新株予約権	5,655	82,533
非支配株主持分	10,000	—
純資産合計	3,376,708	5,446,805
負債純資産合計	5,291,867	7,386,264

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2020年10月１日 至 2021年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2021年10月１日 至 2022年６月30日）
売上高	5,377,667	3,968,867
売上原価	3,909,822	2,557,101
売上総利益	1,467,845	1,411,765
販売費及び一般管理費	1,085,335	1,303,299
営業利益	382,509	108,465
営業外収益		
受取利息	10,245	28
受取配当金	30	31
受取給付金	9	—
為替差益	—	1,628
業務受託料	69	—
助成金収入	8,405	—
貸倒引当金戻入額	1,650	—
その他	7,055	4,403
営業外収益合計	27,465	6,092
営業外費用		
支払利息	94,987	27,240
支払手数料	40,451	—
賃貸借契約解約損	4,215	—
貸倒引当金繰入額	—	75
その他	209	714
営業外費用合計	139,863	28,030
経常利益	270,111	86,527
特別利益		
投資有価証券売却益	9,818	—
関係会社株式売却益	—	22,039
新株予約権戻入益	742	3,975
訴訟損失引当金戻入額	1,562	—
特別利益合計	12,123	26,014
特別損失		
固定資産除売却損	9,480	13,606
投資有価証券売却損	10,287	—
減損損失	—	237,978
関係会社株式売却損	9,986	61,019
和解金	—	150,000
特別損失合計	29,754	462,603
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	252,480	△350,061
法人税等	83,421	198,746
四半期純利益又は四半期純損失（△）	169,059	△548,807
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	35,697
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	169,059	△584,505

四半期連結包括利益計算書

第３四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第３四半期連結累計期間 （自 2020年10月１日 至 2021年６月30日）	当第３四半期連結累計期間 （自 2021年10月１日 至 2022年６月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	169,059	△548,807
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△552,105	491,535
為替換算調整勘定	111,229	△27,640
その他の包括利益合計	△440,876	463,895
四半期包括利益	△271,817	△84,912
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△271,817	△120,610
非支配株主に係る四半期包括利益	―	35,697

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2022年１月14日を払込期日とする第三者割当による新株式90,000,000株の発行により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ2,025,000千円増加しております。

さらに2022年２月２日の新株予約権の行使による払込みにより、資本金及び資本剰余金がそれぞれ193,472千円増加しております。

この結果、当第３四半期会計期間末において、資本金は6,571,097千円、資本剰余金は4,590,149千円となっております。

（会計方針の変更）

（収益認識に関する会計基準等の適用）

「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号　2020年３月31日。以下「収益認識会計基準」という。）等を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。収益認識会計基準等の適用による変更点は次のとおりであります。

代理人取引に係る収益認識

一部の取引について、顧客から受け取る対価の総額を収益として認識していましたが、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、顧客から受け取る額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第１四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第１四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

この結果、当第３四半期連結累計期間の売上高は２億84百万円減少し、売上原価は２億84百万円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益へ与える影響はありません。また、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

（時価の算定に関する会計基準等の適用）

「時価の算定に関する会計基準」（企業会計基準第30号　2019年７月４日。以下「時価算定会計基準」という。）等を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」（企業会計基準第10号　2019年７月４日）第44－２項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。